

2015年11月27日

2016年度 高校生交流事業 参加校募集のお知らせ

I 高校生交流事業への参加校募集について

公益財団法人イオン1%クラブ（以下、当財団）は、2016年以下の高校生交流事業を開催するにあたり、各事業への参加高校を募集しています。

A:日本 中国 ティーンエイジ・アンバサダー事業

B:日本 アセアン ティーンエイジ・アンバサダー事業

C:アジアユースリーダーズ事業

上記のA～Cコースに参加を希望する高校は、**12月21日（月）**までに

別紙「同意・申込書」をFAX（043-212-6461）にてご提出下さい。

※交流国の政治・社会的事情により、プログラムの中止または内容が一部変更となる場合があります。予めご了承ください。

II 各交流事業の詳細及び参加条件について

1 事業の目的

ア) 次代を担う若者たちの交流を政府間レベルで実施することで、各国との友好親善の促進に努める機会を提供する。

イ) グローバルな環境のもと、人的、文化交流等を通じて、価値観の多様性について学ぶ機会を提供する。

ウ) ティーンエイジ・アンバサダー事業（A及びB事業）：特定国高校生との相互交流事業です。表敬訪問、交流活動、文化体験、歴史探訪を通じて互いの理解を深め、価値観の多様性を理解するプログラムです。

コースA:中国との交流

コースB:ベトナム或いはミャンマーとの交流

アジアユースリーダーズ事業:アジア4ヶ国以上の高校生・大学生が一堂に介し、その地域の社会的問題や環境問題などの解決策を英語でディスカッションし、現地政府に提案するプログラムです。

※プログラムの様子は、ホームページの「活動内容のご紹介」内の「諸外国との友好親善の促進」の欄を御覧ください。

<https://www.aeon.info/lp/international/index.html>

2 各交流事業の詳細及び参加条件

ア) コースA:日本 中国 ティーンエイジ・アンバサダー事業

| 項目 | 招聘 (日本での交流であり、日本プログラム) | 派遣 (中国での交流であり、中国プログラム) |
|---------------|--|---|
| 時間 | 2016年7月上旬～中旬 | 2016年10月上旬～中旬 |
| スケジュール | (火) 日本へ来日、リエンテーション、他 時間があれば視察活動 (水、木) 歓迎会、文化体験、歴史理解活動及び 表敬訪問(水木いずれかで) (金) 授業体験、夕刻よりホームステイ (土) ホームステイ (日) ホームステイ、夕刻よりフェアウェルパーティー (月) 帰国(日本発) | (火) 日本を出発、相手国着、リエンテーション、 ジェトロ訪問、他 (水、木) 歓迎会、文化体験、歴史理解活動及び 表敬訪問(水木いずれかで) (金) 授業体験、夕刻よりホームステイ (土) ホームステイ (日) ホームステイ、夕刻よりフェアウェルパーティー (月) 帰国(日本着) |
| 申込人数・参加者の資格条件 | <ul style="list-style-type: none"> • 1校当たりの参加申込人数は、10名、20名、30名のいずれか。ただし、全体申込数が予定人数を越えた場合、調整により希望人数を下回る場合があります。 • 申込条件： <ul style="list-style-type: none"> + 男女同数とし、国籍は日本を原則とするが、日本生まれ日本育ちの外国籍生徒で、かつ日本語のコミュニケーションができる生徒は日本国籍とみなす。 + 英語でのコミュニケーション能力を有する生徒。 + 両国での交流終了までの間、母国を代表する「大使」であることを自覚し、社会的良識・規範をふまえた上行動できる者。 + 先生2名が同行(但し女性教諭が1名以上)。 + コースにおける招聘、派遣の参加者は同一人物とする。 + 貴校での授業体験日を1日設定する。(7月10日～15日の間で1日) (ツアー中に撮った写真や動画等を当財団が発信する媒体に使わせて頂く可能性があります。) | |
| 費用負担 | 当財団負担 招聘 1) プログラム上の「移動、宿泊、食事、体験、視察」に伴う費用 2) 事前説明会の実施における「会場費、会場設営機材以外」の費用 派遣 1) 日本出発空港から日本帰着空港までのプログラム上の「移動、宿泊、食事、体験、視察」に伴う費用 2) 事前説明会の実施における「会場費、会場設営機材以外」の費用 その他 報告会の実施における「会場費、会場設営機材以外」の費用 | 学校側負担 招聘 1) 事前説明会での会場費、会場設営機材費 2) 授業体験日における費用(昼食代含む) 3) 招聘プログラムで発生する学校側からのプレゼント費用 派遣 1) 事前説明会での会場費、会場設営機材費 2) 派遣先での御礼・記念品に関する費用 その他 報告会の実施における「会場費、会場設営機材」の費用 |
| | 参加生徒負担 招聘 1) ホームステイ期間中の費用 2) 交流ペア、ホームステイ受入れ家庭へのお土産費用 3) 電話代、その他個人的費用 派遣 1) パスポート、ビザ取得、保険加入に関する費用 2) 日本出発地空港までの移動(宿泊を含む)に関する費用 3) 土産代、電話代、その他個人的費用 4) 事前説明会参加に関する費用 その他 報告会への参加に関する費用(交通費、他) | |

イ) コースB:日本 アセアン ティーンエイジ・アンバサダー事業

※ミャンマーかベトナムかいずれか一つを選択して下さい。

| 項目 | 招聘 (日本での交流であり、日本プログラム) | 派遣 (海外での交流であり、海外プログラム) |
|-------------------------------|--|---|
| 時間 | ミャンマーとの交流：2016年7月上旬 ベトナムとの交流：2017年1月中旬 | ミャンマーとの交流：2016年10月上旬 ベトナムとの交流：2017年3月中旬 |
| スケジュール | (火) 日本へ来日、オリエンテーション、他 時間があれば視察活動 (水、木) 歓迎会、文化体験、歴史理解活動及び 表敬訪問(水木いずれかで) (金) 授業体験、夕刻よりホームステイ (土) ホームステイ (日) ホームステイ、夕刻よりフェアウェルパーティ (月) 帰国(日本発) | (火) 日本を出発、相手国着、オリエンテーション、 ジェットロ訪問、他 (水、木) 歓迎会、文化体験、歴史理解活動及び 表敬訪問(水木いずれかで) (金) 授業体験、夕刻よりホームステイ (土) ホームステイ (日) ホームステイ、夕刻よりフェアウェルパーティ (月) 帰国(日本着) |
| 申込 人数・ 参加者 の資格 条件 | <ul style="list-style-type: none"> • 1校当たりの参加申込人数は、10名以上20名以内の偶数人数。 • 申込条件： <ul style="list-style-type: none"> + 男女同数とし、国籍は日本を原則とするが、日本生まれ日本育ちの外国籍生徒で、かつ日本語のコミュニケーションができる生徒は日本国籍とみなす。 + 英語でのコミュニケーション能力を有する生徒。 + 両国での交流終了までの間、母国を代表する「大使」であることを自覚し、社会的良識・規範をふまえた上行動できる者。 + 先生2名が同行(但し女性教諭が1名以上)。 + コースにおける招聘、派遣の参加者は同一人物とする。 + 貴校での授業体験日を1日設定する。(開催週の金曜日が望ましい) <p>(ツアー中に撮った写真や動画等を当財団が発信する媒体に使わせて頂く可能性があります。)</p> | |
| 費用 負担 | 当財団 負担 | 招聘 1) プログラム上の「移動、宿泊、食事、体験、視察」に伴う費用 2) 事前説明会の実施における「会場費、会場設営機材以外」の費用 派遣 1) 日本出発空港から日本帰着空港までのプログラム上の「移動、宿泊、食事、 体験、視察」に伴う費用 2) 事前説明会の実施における「会場費、会場設営機材以外」の費用 その他 報告会の実施における「会場費、会場設営機材以外」の費用 |
| | 学校側 負担 | 招聘 1) 事前説明会での会場費、会場設営機材費 2) 授業体験日における費用(昼食代を含む) 3) 招聘プログラムで発生する学校側からのプレゼント費用 派遣 1) 事前説明会での会場費、会場設営機材費 2) 派遣先での御礼・記念品に関する費用 その他 報告会の実施における「会場費、会場設営機材」の費用 |
| | 参加 生徒 負担 | 招聘 1) ホームステイ期間中の費用 2) 交流ペア、ホームステイ受入れ家庭へのお土産費用 3) 電話代、その他個人的費用 派遣 1) パスポート、ビザ取得、保険加入に関する費用 2) 日本出発地空港までの移動(宿泊を含む)に関する費用 3) 土産代、電話代、その他個人的費用 4) 事前説明会参加に関する費用 その他 報告会への参加に関する費用(交通費、他) |

ウ) コースC:アジアユースリーダーズ事業

| | | |
|-------------|--|---|
| 項目 | 派遣 (海外での交流であり、海外プログラム) | |
| 時間 | 2016年8月下旬 | |
| スケジュール | 1日目 オリエンテーション、歓迎会 2日目 アイスブレイキング活動 3日目 現地専門家によるレクチャー 4日目 テーマに関する現状視察及び施設等の訪問 5日目 チームにてディスカッションと提案の発表準備 6日目 チームにてディスカッションと提案の発表準備 7日目 チームにて政府への提案発表、表彰式、フェアウェルパーティー | |
| 申し込み人数 他 | <ul style="list-style-type: none"> 1校当たり5名以上10名以内で、5名単位とするが、男女比率は問わず。生徒の国籍は日本を原則とするが、日本生まれ日本育ちの外国籍生徒で、かつ日本語のコミュニケーションができる生徒は日本国籍とみなす。 先生1名、女性教諭が望ましい。 生徒は英語でのディスカッションが可能なこと。(高い英語能力が必要です) | |
| 費用負担 | 当財団負担 | 1) 日本出発空港から日本帰着空港までのプログラム上の「移動、宿泊、食事、体験、視察」に伴う費用 2) 事前説明会の実施における「会場費、会場設営機材以外」の費用 その他 報告会の実施における「会場費、会場設営機材以外」の費用 |
| | 学校側負担 | 事前説明会での会場費、会場設営機材費 |
| | 参加生徒負担 | 1) パスポート、ビザ取得、保険加入に関する費用 2) 日本出発地空港までの移動(宿泊を含む)に関する費用 3) 土産代、電話代、その他個人的費用 4) 事前説明会参加に関する費用 その他 報告会への参加に関する費用(交通費、他) |

III 選考結果

選考は第3者委員会によって行い、結果については、2015年1月20日までに、Eメールにてお知らせいたします。

IV 学校側の役割(参加高校として選ばれた場合)

ア) 指定期日までに参加者固有名詞を確定し、その参加者のアプリケーションフォーム、パスポートコピーを提出すること。(指定期日は実施3カ月前が目処)。

コースA: 日本 中国 ティーンエイジ・アンバサダー事業 2016年4月中下旬

コースB: 日本 アセアン ティーンエイジ・アンバサダー事業

ミャンマー : 2016年4月中下旬

ベトナム : 2016年10月中下旬

コースC: アジアユースリーダーズ事業 2016年5月中下旬

イ) 招聘(A、Bコースのみ)

- ①表敬訪問活動に生徒及び引率先生(2名)を同行させること。
(費用はイオン1%クラブ負担)

- ②授業体験日に学校での歓迎会を実施すること。
- ③授業体験日に教室又は体育館又はグラウンドでの授業を行うこと。
(授業は、先生が生徒に教える「生」の授業体験であること)
- ④日本への来日期日 2 週間以上前に事前説明会日を特定し、同 1 カ月以上前に当財団事務局と合意すること。

ウ) 派遣

- ①日本出発日 2 週間以上前に、事前説明会日を特定し、同 1 カ月以上前に当財団事務局と合意すること。
- ②日本出発日 1 週間前から、参加生徒の体温管理表を作成すると共に、出発日に当財団事務局に提出すること。

エ) その他

- ①派遣に伴い学校での授業を欠席する場合は、「公休」扱いとすること。
- ②参加生徒へ本事業に参加することの意義をよく理解させ、事業に向けての事前指導に万全を期すと共に、本事業の意味合いと、とるべき行動上の注意点を徹底すること。
- ③引率先生は、期間中、参加生徒の健康管理、生活指導全般を担当し、プログラムの実施に支障のないように図ること。

V 本件に関する問い合わせ

公益財団法人イオン1%クラブ

〒261-8515 千葉県千葉市美浜区中瀬 1-5-1

TEL : 043-212-6023

Email : lp@aeon.info

以上

公益財団法人イオン1%クラブ
2016年度 高校生交流事業 同意・申込書
(FAX 043-212-6461)

※A,B,Cコースの内、複数選択が可能です。応募したいコースごとに、それぞれの同意・申込書をご提出ください。

| | | | |
|---------------------|---|----------|--------|
| 学校名 | | | |
| 校長名 | (ふりがな) | | |
| 住所 | 〒 - | | |
| 代表電話番号 | | FAX番号 | |
| 参加プログラム (いずれかに○) | A: 日本 中国 ティーンエイジ・アンバサダー事業 () | | 参加希望人数 |
| | B: 日本 アセアン ティーンエイジ・アンバサダー事業 ◆ミャンマーとの交流 () | | 男 ()名 |
| | ◆ベトナムとの交流 () | | 女 ()名 |
| | C: アジアユースリーダーズ事業 () | | |
| 担当者名 | (ふりがな) | | 所属部署 |
| 担当者直通電話番号 | | Eメールアドレス | |
| 参加期間中、終了後生徒に期待すること | | | |
| 海外との交流実績 (過去3年) | | | |
| 貴校での授業体験プログラムの構想 | (交流相手の高校生が貴校を訪問する際、どのような授業を体験させますか。必要に応じ、A4サイズ自由書式の別紙添付の可。) | | |
| 当財団事務局への連絡・要望事項 | | | |

※選考結果については2016年1月20日までに、Eメールにてお知らせいたします。

本件の概要及び責務に同意し、2016年度海外高校生交流事業に上記の通り参加申込みいたします。

学校名 _____

校長名 _____

